

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

Purpose（存在意義）

「ものづくりサービス」の力で、社会に貢献する

連結売上高
3,000億円

連結営業利益率
15%以上

ROE
13～15%

海外売上高比率
70%以上

2 中長期の経営戦略

1. ものづくりDXソリューションの展開

Green-Smart Machineや新CNC「OSP-P500」を展開。スマート加工セルのグローバル拡大、ものづくりコンサルティングの展開で付加価値を追求

3. 経営基盤の強化

Green-Smart Machine等へのリソース集中。サプライチェーン強化、人的資本投資拡充で高付加価値・高効率経営を实践

2. グローバル70の達成

強固な代理店網を活かし、顧客提案による顧客差別化。高汎用性のスマートマシンを多様な産業に展開、アジア・インド市場強化

4. 資本の最適化

連結グループ全体での効率的な事業運営とグローバル経営管理体制を強化

3 対処すべき課題

① グローバル環境変化への対応

- ・労働人口減少、デジタル革新、地政学リスク、気候変動への対応が急務
- ・製造拠点の分散、サプライチェーン複線化でリスク低減が必要
- ・米国関税政策、為替変動など不透明な経営環境への適応

② ものづくり産業の転換への対応

- ・自動化・省人化で製造の強靱化を実現
- ・脱炭素化に対応したスマートマシン・ソリューション開発
- ・顧客の多様化する要求にトータルで応える能力が必要

③ 成長戦略の加速

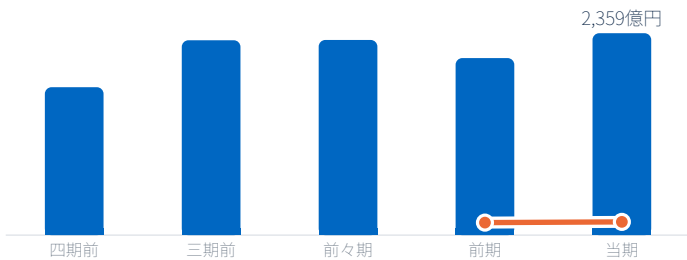
- ・スマートファクトリーソリューション、ものづくりDXソリューション強化
- ・成長産業・強み産業への資源集中で中長期成長実現
- ・2030年度3,000億円売上、ROE13～15%達成への道筋構築

面接で使えるポイント

- ・NC装置を自社開発する世界有数メーカーとして、機械・電気・情報・知識の融合技術を核に「総合ものづくりサービス」を展開し…
- ・グローバル70（海外売上比率70%以上）と2030年度売上3,000億円を目指し…
- ・Green-Smart Machine・新CNC「OSP-P500」など付加価値商品展開と…

証券コード 6103

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,359億円営業利益率
6.6%財務健康度
64点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 56.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
702万円

機械内 89位/208社

平均年齢
38.8歳

機械内 198位/209社

平均勤続
15.6年

機械内 105位/209社

女性管理職
3.1%

機械内 108位/168社

男性育休
87.2%

機械内 71位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 株式会社三菱UFJ銀行がオークマ株式会社<6103>株式の変

